



石の枕

私の誕生日に沢山のカードやメールや諸々をもって励まして下さり心から御礼を申し上げます。私は主からのお言葉で十分に働ける人間と思っていましたが、このような愛や激励をいただくと大きな力をいただけることを発見しました。これからも上からの力で精進し、全力で主と人とお仕えいたします。今まで以上に、日々、私のために、私の家族のために御加禱下さい。

NHK「心の時代」の反響がまだ続いております。一般の出版会社が申込んでこられたり、未信者の方々からのお便りがあつたりで、主の恵みの不思議さを感じています。(その割には、NHKに手紙を出して下さった人は少い。)

A: さすが先生でした。すごいとしか言いようがありません。誰が聞いていても良くわかり、今の日本に欠けているものをやさしくさとし、教導されました。(私も牧者が先生じゃなかったら、こんなに長く教会に行っていなかったかもしれませんし、奥の深いところまで解らなかつたと思ひ、感謝しています。)

B: 「心の時代」・私にとって一番うれしかった日。「主の宮で礼拝しつづけなさい。そうすればあなたの家族を祝福します」。この約束を握って私は歩んできました。私の母はNHKラジオの熱心なリスナーです。あなたはクリスチャンというけれど、ラジオではもっとすばらしい話が聞けるのよ、といつも言い、あなたも少しはラジオを聞くべきだと薦めるほどです。心の時代に牧師が出演されると聞き、私の心は高鳴りました。今まで何度も母をつまづかせてきたので、先生が出演することを話したいのを我慢して、今度はあえて自分からは何も言わずにただただ神様の業に期待して祈ることにしました。1月12日、早朝、母からのメールで「明日のラジオに大和カルバリーチャペルの大川さんという人が出るよ。知っている？」とあつたので、「私の教会の先生よ。録音しておいてね」とさりりとかわして返事をしました。母は3時半に起きて録音してくれました。次の日、母はどうしても、自分の録音した大川先生の話に私に聞かせたいと言ひ出し、二人で静かに聴きました。月曜朝、母の布団にもぐりこんで一緒に聞きました。嬉しくて涙がこみ上げてきそつでした。布団の中で二人で仲良く先生の話をお聞ひしている。これが私の夢でした。(大和フトン教会?) 母のかたくなな心は開かれました。教会を拒否した母なのに、反対に母の大好きな番組に神様が手をのばしてくれました。本当に感謝です。

よくよくあなたがたに言うておく。一粒の麦が地に落ちて死ななければ、それはただ一粒のままである。しかし、もし死んだなら、豊かに実を結ぶよつになる。」

(ヨハネ十二の二十四)

司会	山本登兄	小林猪兄	野田兄
奏楽			
祈禱	石橋兄	野口兄	
賛美	聖歌236番	(主は道を日々つくれる) (急ぎ行きて拝まずや)	
主の祈り			
聖書	ルカによる福音書3章1~6節 マタイによる福音書13章31~33節		
音楽	坪井永城伝道師 アサリオン		
メッセージ	「荒野で叫ぶ声」 梶山直樹副牧師 「高齢化社会と一粒の麦」 大川従道牧師		
賛美	聖歌229番 (献金)		
頌栄	「ああ感謝せん」 (ヘンデル) アーメン		
祝禱			

【大和ニュース】

- ・ 本日2時からの「J. PLUS」は映画会。「現代版ノアの箱舟」・ティーパーティーも!
- ・ 本日9時から「洗礼準備会」。(アブラハム会、モーセ会、役員会あり。)
- ・ 定例祈禱会は、信仰の成長に不可欠です。水曜夜7時半と木曜朝10時半。
- ・ 転入会者に祝福あれ! 仲宗根アリエル兄(カレブ会) ルミ姉(エステル会)
- ・ 「福音礼拝」は、火曜昼2時~3時。説教は小崎先生「苦難や弱さの目的」
- ・ 準備祈禱会は、土曜朝5時20分から、特別早天祈禱会に合流。韓国から生中継
- ・ 英語礼拝は、土曜夜7時。英語が不得意でも大丈夫。説教は、J. Osteen師(字幕あり)。
- ・ 2月10日(日)14時半・ASCENSION LUTHERAN CHURCH
(26231 Silver Spur Road, Rancho Palos Verdes, CA 90275)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!
Aコース: マタイ19章~22章 Bコース: 出エジプト記13章~30章